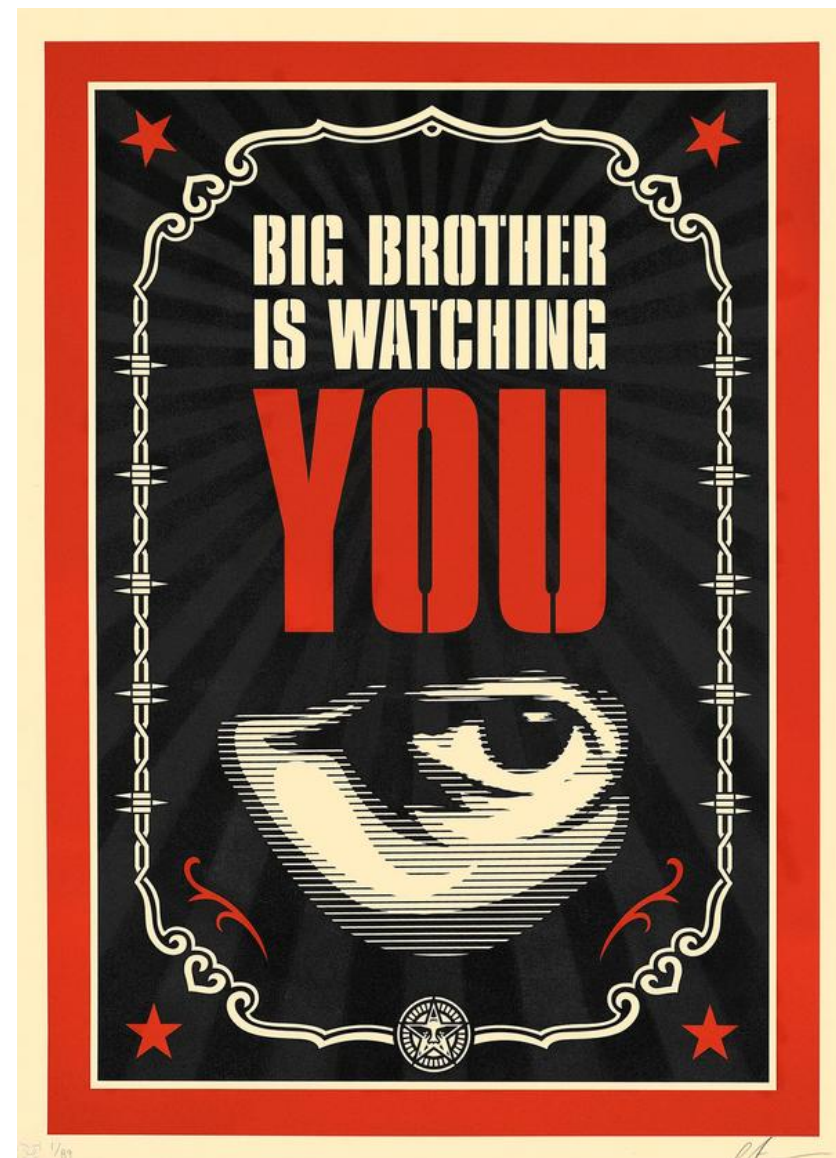


**監視・検閲の無いIT技術を
目指して**

言論の自由とプライバシーの権利は、日本国憲法で規定するまでもない生得権である

- 日本国憲法には、言論の自由が規定されている
- プライバシー権は規定されていないが、判例として確立
- 現代の言論の自由、プライバシーは、ほぼ完全にネット空間に移動した
- あらゆる技術を使い、安全・便利という甘言で、これを侵害しようとする者が巨大IT
- ゆくゆくは政府と合体して羊を統治する存在になる
- 何度も小説や映画で語られてきたことが現実
- 大多数が気づいていない。気づかれないようにやっている

スマートフォン監視編



スマートフォンは、24時間365日監視され中

- AndroidはGoogle担当、iPhoneはApple担当
- スマホ（OS）自体に機能が組み込まれており、逃れることはできない
- Google ID、Apple IDでログインしなければ使えない。メアド、電話番号と紐付けられ、すべての行動が四六時中監視されている
- 人体埋め込みチップは、まだ現実的ではなく、スマホは現在のところの最先端の羊監視装置。しかも、羊たちは喜んでスマホを使う

セキュリティを推進するIPAも全く無視

- あれこれのセキュリティ危険性を常に警告している組織だが、Google/Appleの行為は追求しない
- つまり、やっているフリをして、最も重要な事実には触れない、向こう側の人たち

The screenshot displays the official website of the Information Policy Agency (IPA) of Japan. The header features the IPA logo with the tagline "Better Life with IT" and the text "情報処理推進機構". Navigation links include "HOME", "情報セキュリティ", "産業サイバーセキュリティセンター", "社会基盤センター", "未踏/セキュリティキャンプ", "IT人材の育成", and "情報処理技術者試験 情報処理安全確保支援士試験". A secondary navigation bar contains "IPAについて", "お知らせ一覧", "サイトマップ", "お問い合わせ", and "ENGLISH". A text size selector is set to "標準". Below the navigation, a banner reads "「頼れるIT社会」の実現を目指して". Social media icons for Facebook, Twitter, and YouTube are present, along with a link to "IPAについて".

The main content area is divided into two columns. The left column, titled "重要なセキュリティ情報 (RSS)", lists several security alerts with dates and severity levels (緊急, 注意):

- 10月12日 緊急 Microsoft 製品の脆弱性対策について(2022年10月)
- 10月12日 注意 Adobe Acrobat および Reader の脆弱性対策について (APSB22-46)(CVE-2022-38450等)
- 10月11日 緊急 「bingo!CMS」における認証回避の脆弱性について (JVN#74592196)
- 10月11日 注意 Fortinet 製 FortiOS、FortiProxy および FortiSwitchManager の脆弱性対策について (CVE-2022-40684)
- 9月14日 緊急 Microsoft 製品の脆弱性対策について(2022年9月)

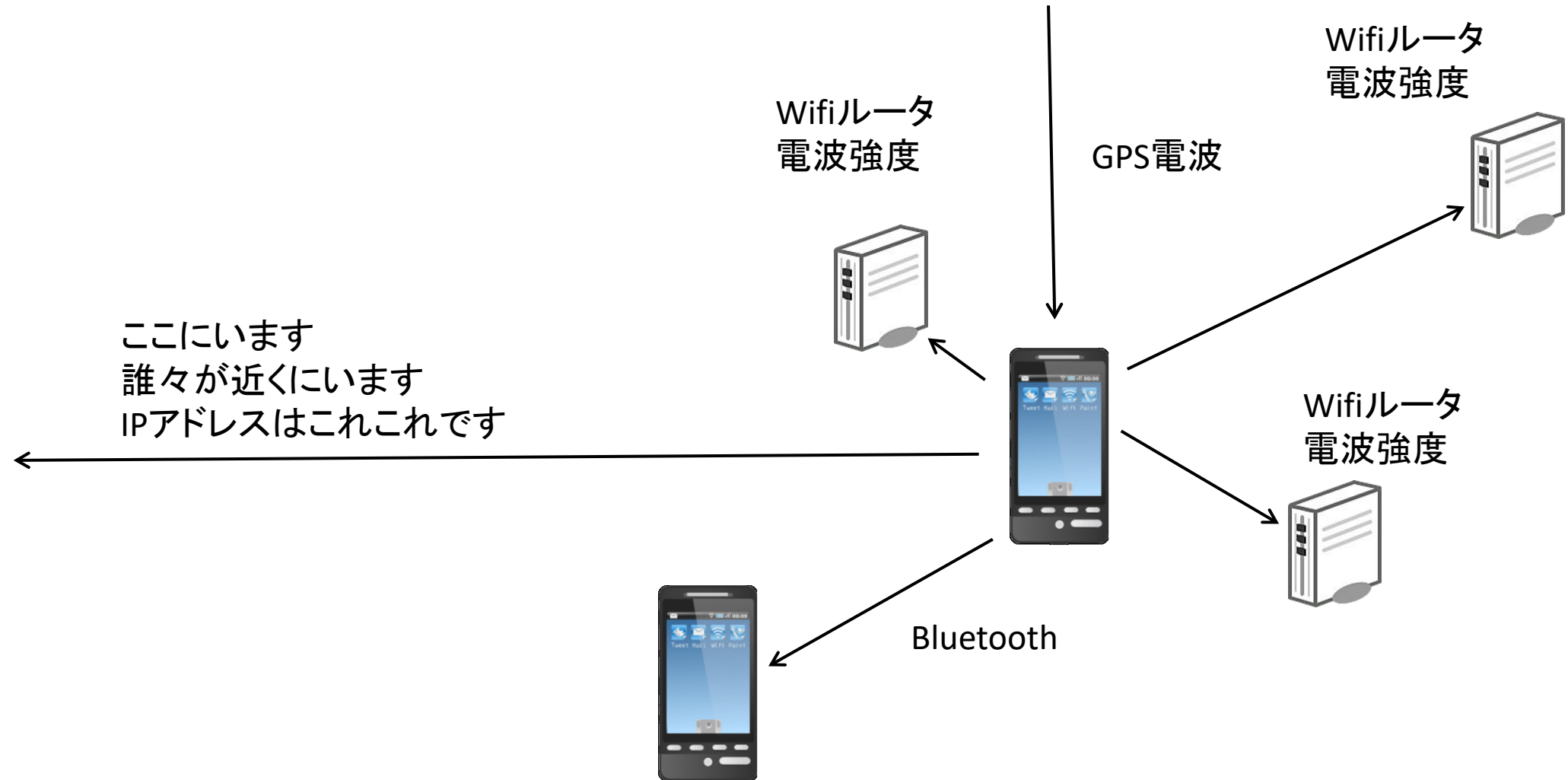
The right column, titled "新着情報 (RSS)", lists recent news items:

- 10月14日 新着 情報処理安全確保支援士登録者全体の内訳を公開しました (2022年10月1日時点)
- 10月14日 新着 【2023年1月25日～27日開催】サイバー危機対応机上演習の申込み受付を開始しました
- 10月13日 新着 【追加募集開始】インターネット試験 (IBT) の実証試験における参加者の追加募集を開始しました (外部リンク)
- 10月13日 新着 【2022年10月12日】NSA文書 (NSA商用国家安全保障アルゴリズムスイート2.0及び関連FAQ) の翻訳を公開しました。
- 10月11日 新着 インターネット試験 (IBT) の実証試験における参加者の追加募集を行います (外部リンク)

Google/Apple共通の位置監視方法

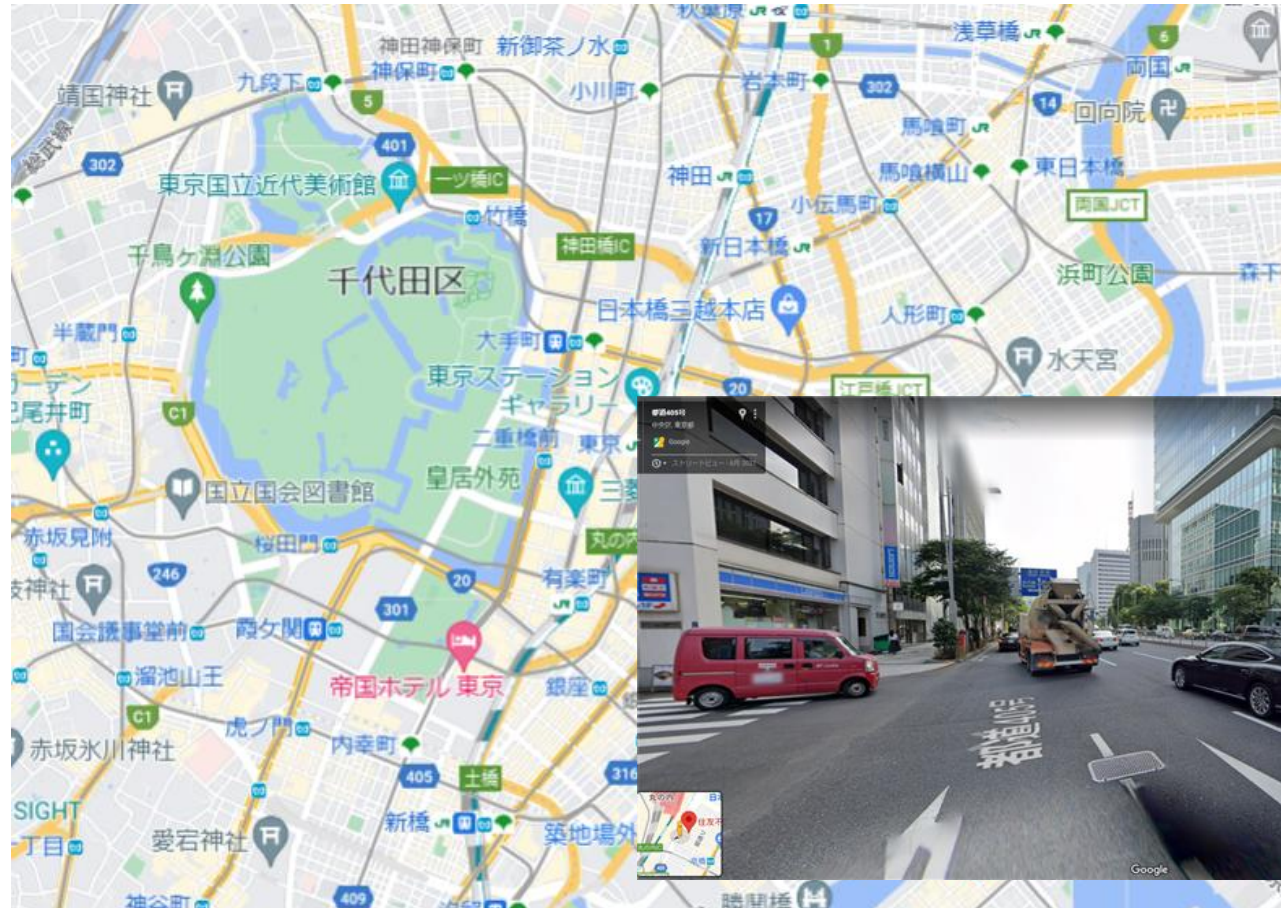
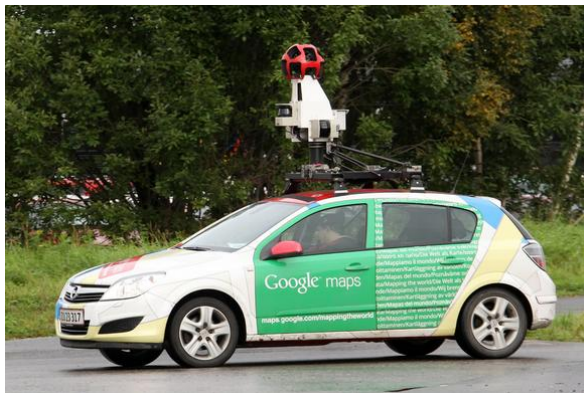
- ネット接続しているIPアドレス（携帯電波以外）で都市単位がわかる
- GPS信号で数m、数10m誤差の位置がわかる
- Wifiスキャンでかなり正確な位置がわかる
（Wifiルーター一覧での各ルータの電波強度により）
- コンタクトトレーシング目的でのBluetooth利用で、少なくとも誰が近くに
来たかわかる
- これらすべてのデータが、常にGoogle/Appleに取られている
Android/iPhoneユーザは逃れられない

GPSだけでなく、様々な手法で位置追跡

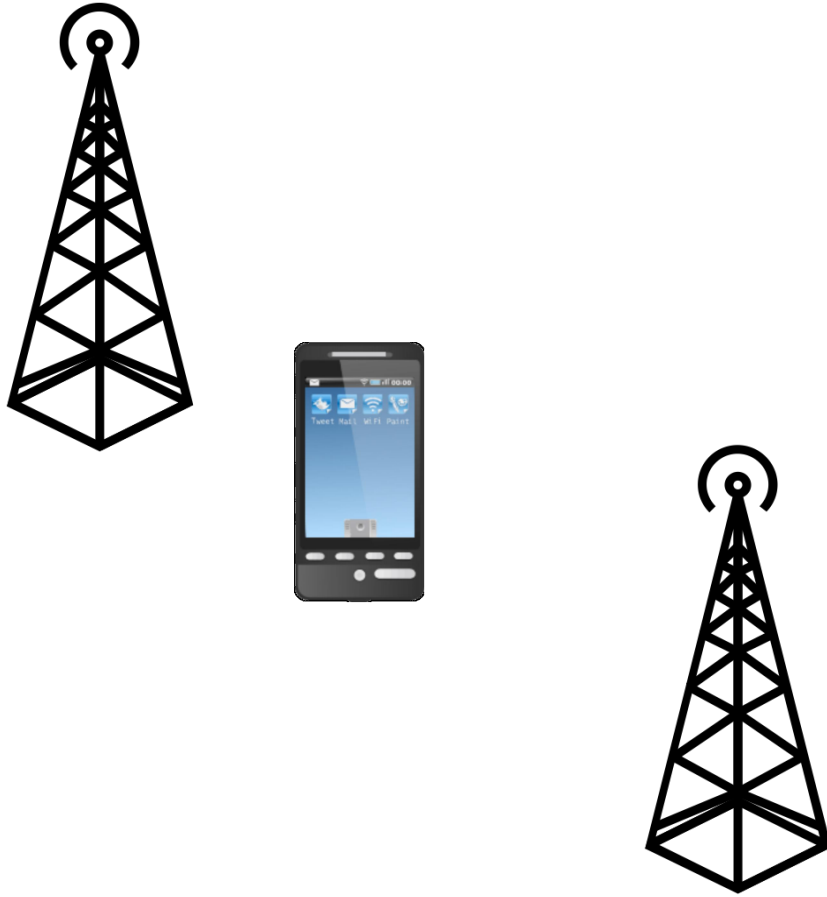


Googleストリートビュー・カーはWifiルータもチェックしている

- どこにどんなWifiルータがあるのか



携帯キャリア接続時



- おそらくキャリアが警察にしか場所はわからない。しかもおおよその場所。
- しかし、Google/Appleは、IPアドレスで、おおよそがわかるかもしれない（専門家向け：キャリアグレード NATの場合は無理。が、IPV6ならできるかも）

音声監視、ユーザ便利で監視も便利

- iPhone Siri
- Android Google Assistant
- Amazon Alexa

iPhone～最も進んだ羊監視ツール

- 羊達が欲しくなるブランディング、ある種のステータス
※安物・偽物だらけのAndroidとは違う
- Androidより一歩先を行く監視体制
- Androidも、じきに追いつくとの予測
- Androidとは異なり、iPhoneはソースコード（プログラム設計図）が完全に秘密のため、すべてが完全にブラックボックス

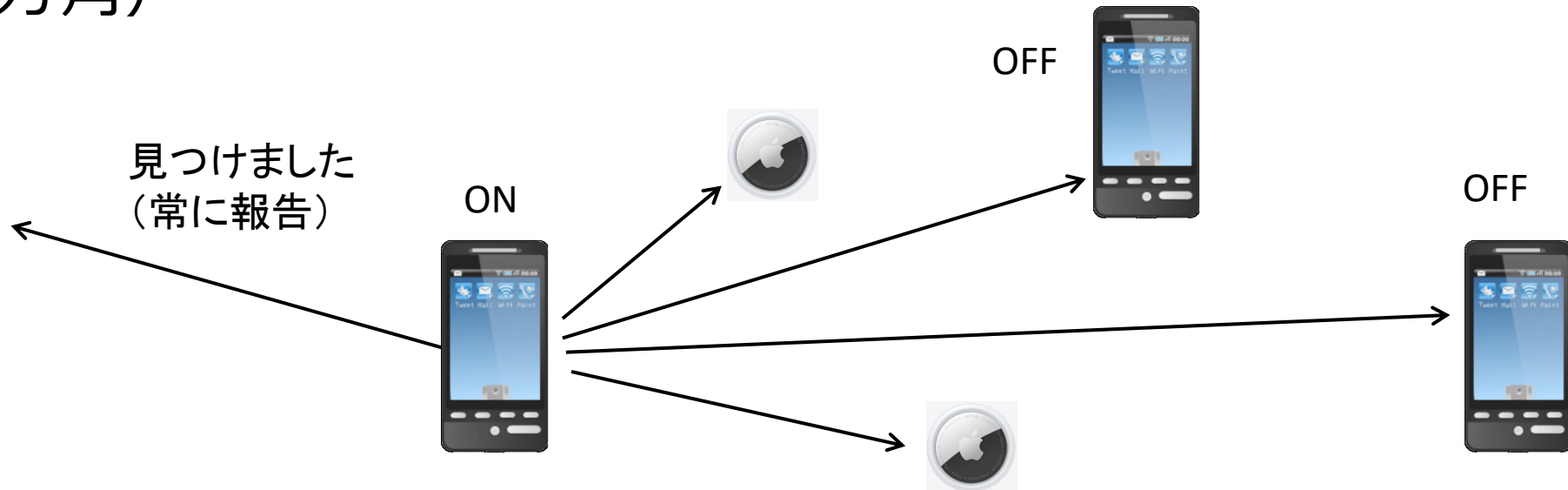
クライアント側スキャン

- iPhone内の児童虐待画像を発見し、Apple側に通知する機能
- 反対によって中止（延期？）されたが、機能自体は実装されている
- Apple本部からの指示によって、勝手にiPhoneの中身をスキャン可能
- ゆくゆくは、勝手にカメラ、勝手にマイクを使って、周りをスキャンする可能性も



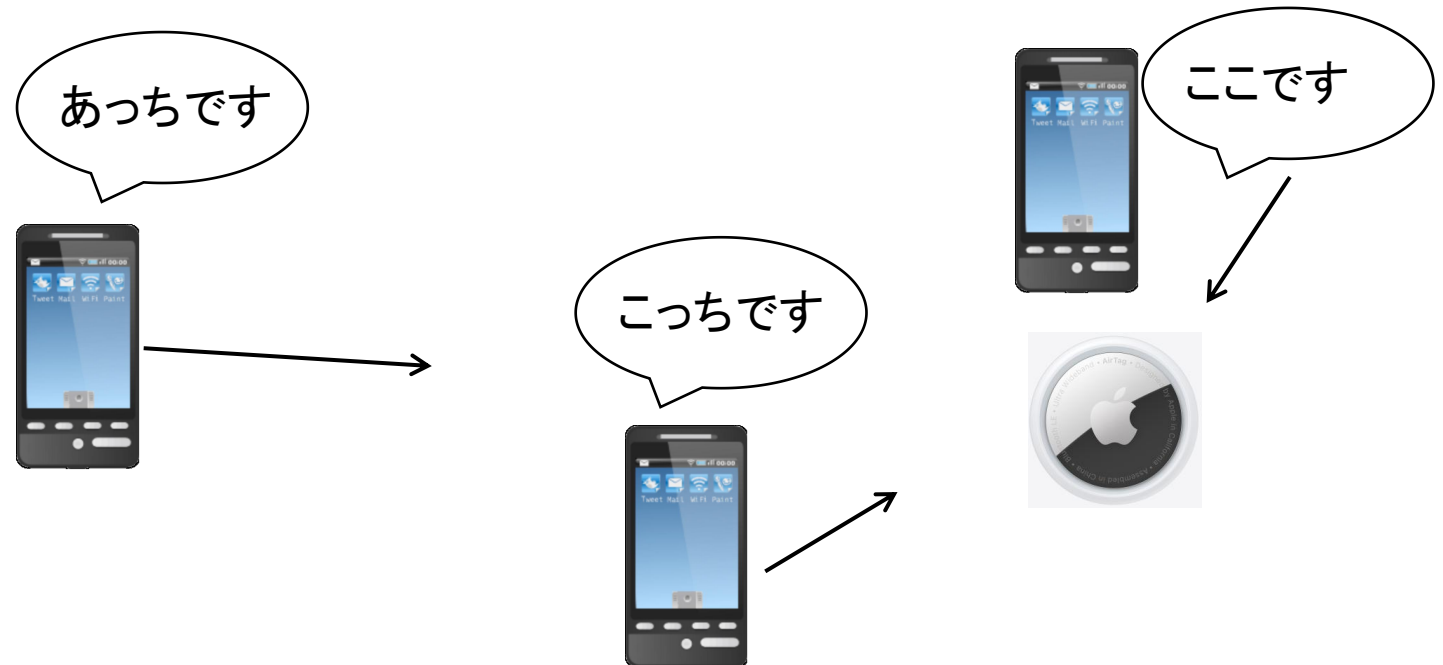
エアタグと「iPhoneを探す」

- エアタグとは、車のキー等に装着してすぐに見つけ出すための機器
- 「iPhoneを探す」機能は、行方不明の自分のiPhoneを探す機能
- エアタグ、iPhoneは、充電切れで無い限り常にBLE電波を発信
※iPhoneを電源OFFしても無駄。おそらくMac、iPadも
- 近くにある（60m以内）電源ON状態のiPhoneから、それらの位置が
（特に探してはいなくても常に）Appleに送られる（そのiPhoneからの距離と方角）



エアタグによるストーキング危険性

- エアタグは対象の人物の持ち物に比較的簡単に隠せる
- その近くの全iPhoneが、知らないうちに常にその正確な場所と方向を常に報告する。やめさせることはできない
- iPhoneユーザには、「エアタグが近くにあった」ことが報告されるが、当然Androidユーザには何も通知無し。



iPhoneユーザーが奴隷ネットワークから逃れるのは不可能

- 都市部では、ほとんど常に正確な位置が把握されている
これを、便利なエアタグ・「iPhoneを探す」を口実に
- 他のiPhoneユーザーの位置監視する役割を自動的に果たしている
- 既にiPhone内のコンテンツをスキャンされている可能性
- ゆくゆくは、勝手にカメラ・マイクを使われ、周辺監視のお手伝い

これが気持ち悪い人は、ファラデーバッグ

- 電波をシャットアウト
- 性能はまちまちのようです



画像にマウスを合わせると拡大されます



Mission Darkness NeoLok タブレット用窓なしファラデーバッグ (+ 安全な磁気閉鎖) // 法執行機関&軍用デバイスシールド データセキュリティ ハッキング防止 トラッキング防止

ブランド: Mission Darkness

★★★★☆ 46個の評価

Amazon おすすめ ファラデーバッグ

¥13,969

Amazon Mastercard新規ご入会で**2,000** ポイントプレゼント
入会特典をこの商品に利用した場合**11,969円** ~~13,969円~~ に



お客様情報の保護 安心・安全への取り組み



ブランド	Mission Darkness
色	ブラック
フォームファクタ	バッグ。
シェルタイプ	ハード
材質	ナイロン

この商品について

- ☒ RF信号シールド - Faradayバッグは、WiFi (2.4 & 5GHz)、Bluetooth、5Gネットワーク、GPS、RFID、無線信号などの無線信号を低MHzから40GHzまでブロックします。デバイスがオフラインになるのを防ぎ、プライバシーを保護します。

もちろん、AndroidもiPhoneに負けてはいられない！が、Appleとは事情が異なる。

- iPhoneは、ハードもソフトもすべて自社製で何でも好きにできる
- Androidは、ハードはまちまち、ソフトも大きな割合がオープンソース（プログラム設計図が公開されている）

監視されないスマホの追求

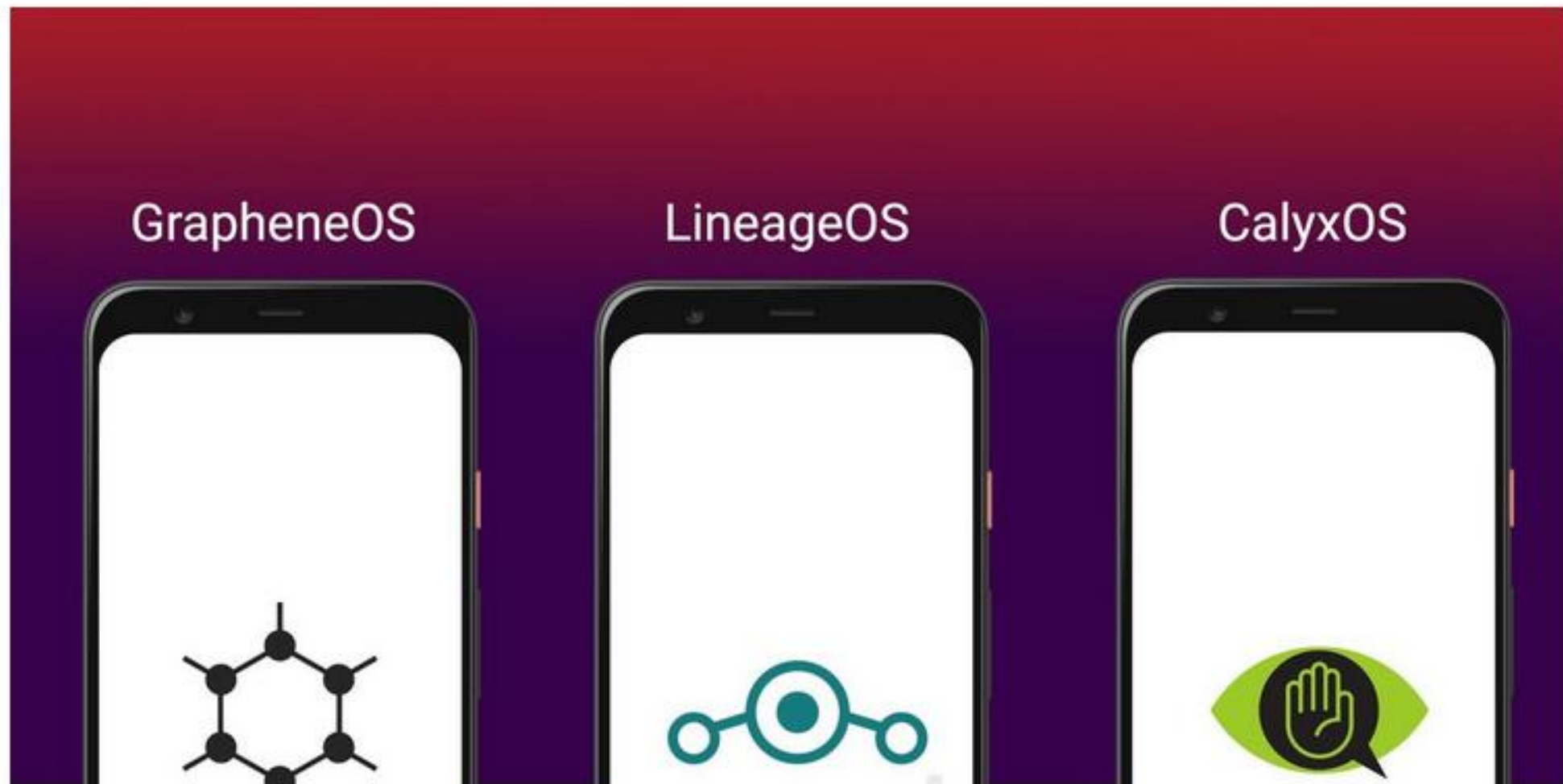
Android機のみ。iPhoneは対応できない。

カスタムROMを使う

- 有志が独自に作ったAndroidと思えばよい
- 簡単に言えば、「改造Android」
- GrapheneOS、LineageOS、CalyxOS等の種類
- 機種によって対応・非対応がある
- GrapheneOSは、現状ではGoogle Pixelのみ対応
- LineageOSは、多くの機種に対応している



カスタムROMの種類



GrapheneOSの特徴

- エドワード・スノーデン「スマホを使うならGrapheneOSにする」



GrapheneOSは

- 最もプライバシーに配慮したカスタムROM
- ただし、Google Pixelシリーズのみ対応
- 各Pixel機種のGrapheneOSのサポート期間は、Googleの各Pixelサポート期間に準ずる
（Google自体がサポートをやめた機種でのGrapheneOSのそれ以上のサポートは無し）
- サンドボックスにて、Google Playを「安全に」実行することで、ほとんどのアプリが動く

カスタムROM(改造Android) の原理

GoogleはOSレベルで監視している

- Googleの監視装置が、OS(Android) に組み込まれており、常に好き放題監視している



Androidの中身を良く見てみると。。

- Androidのベースはオープンソース（AOSP）
- 悪さをするのは、その上に乗っているプロプライエタリ「Google Play」
- もしかして「各社プログラム」も悪さを？
- 各社スマホは、Google Playを組み込んだ形で出荷されている（何をしてくるかわからない）

何をしてくるか
わからない部分



各社プログラム

Google Play

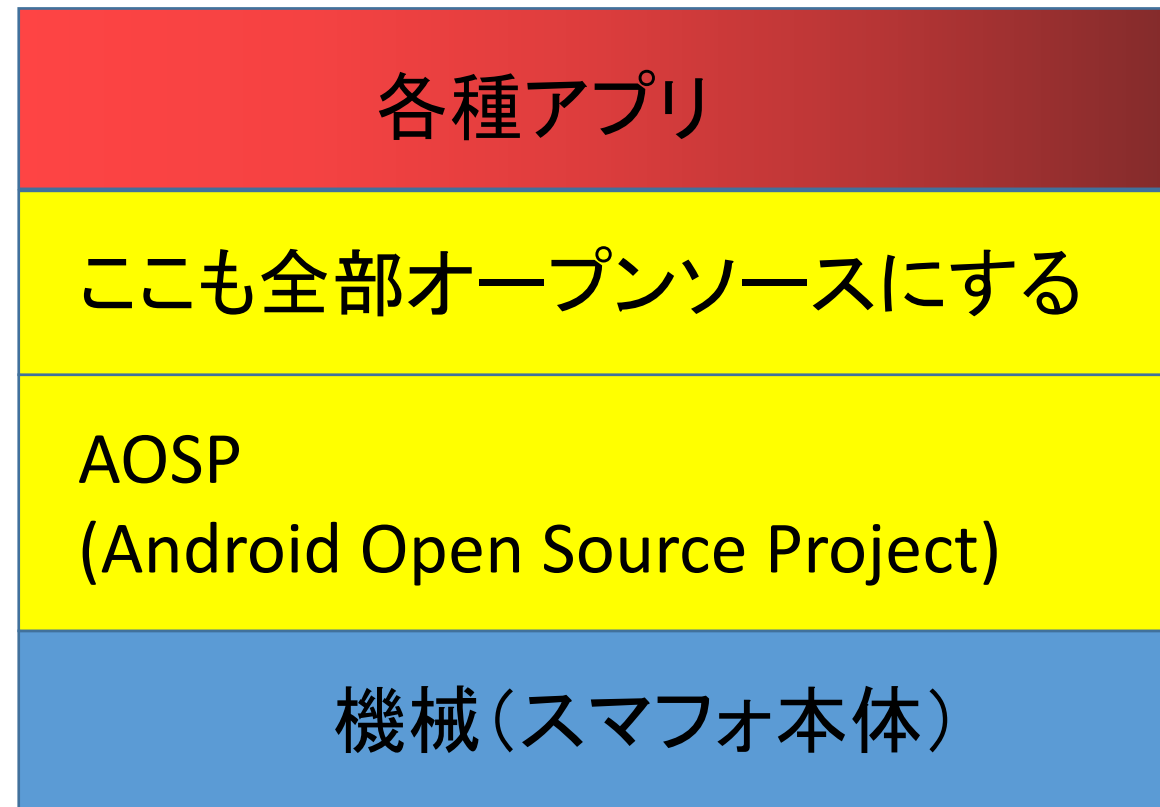
ここはオープンソース
設計図公開



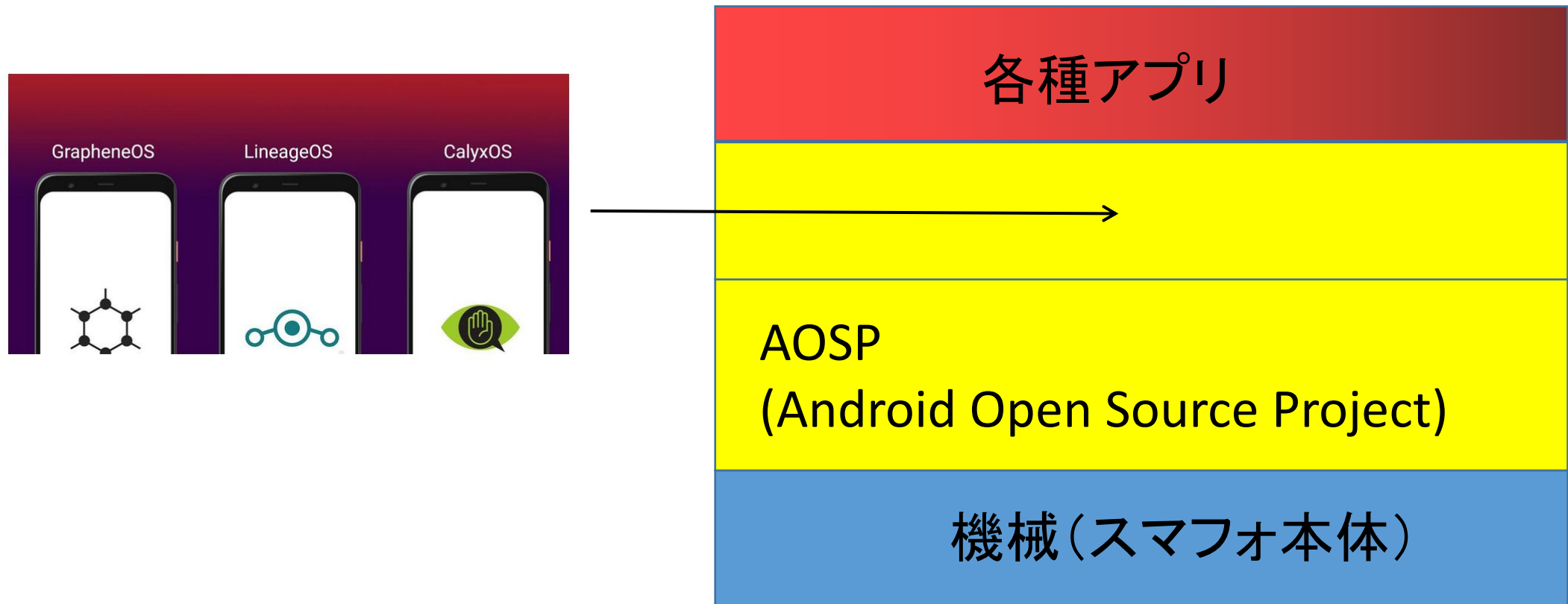
AOSP
(Android Open Source Project)

OS(Android)

- 基本的には、OS部分をすべてオープンソースに



各グループで各様のやり方 ただし、すべてオープンソース(設計図公開)



カスタムROMを始めるには？

- どのカスタムROMを使うかを決める
 - そのカスタムROMがサポートしている機種を調達する
 - その機器のAndroidを削除して、カスタムROMを入れる
 - GO!
-
- しかし、素人には難しい場合あり。ノーシープでサポート事業を開始します。

カスタムROMは どの程度使えるか？

GrapheneOSの場合

私のGrapheneOS経験

- 一年程度GrapheneOSを使用
- 最初は二台持ち。どうしても必要なアプリが動作しなかった。
- GrapheneOSの改善により、必要なアプリが動作するようになった。
- ただし、Googleに可能な限り監視されないようにするため、「GoogleのOS機能を必要とするアプリ」を動作させる場合には、少々面倒な手順が必要
- ふだんは、GoogleのOS機能は全く不要。したがって、Googleによる常時監視は無し
- おそらく銀行・金融アプリなどのセキュリティに厳しいものでは、問題が発生するかも。使ったことはないが。

ちなみに、なぜGoogle Pixelのみが対象？

- ブートローダ部分をアンロックでき、リロックできる。これによって、GrapheneOSをインストールした後は、何があってもOSが守られる、という理由らしい。他のメーカーではこういった機能が無い。

VPNの必要性

必ずしも巨大ITではないが
プライバシー侵害の可能性



VPN(Virtual Private Network)とは

- 一般的に、二つの目的で使われている
 - 1. リモートワークなどで、自宅から会社のコンピュータに安全につなぐ
 - 2. 普通にインターネットを利用するときに、途中経路のメタデータ盗難を防ぐ
- VPNという同じ技術を使うが、利用目的は異なる
- ここでは、2の目的を説明する
(1の目的の人は既に利用しているはず)

メタデータとは何か？

- 現代のネットでは、ほぼすべての通信が暗号化されており、第三者に中身（データ）を読まれることは、まずない。
 - ただし、facebookやLINEのような中央サーバを使うものは、連中に読まれてしまう。途中経路で第三者には読まれないというだけ。
- しかし、どこにどの程度接続したかという情報は、簡単に読まれてしまう。

ということかと言うと

facebookで友人とのやりとり



途中経路は暗号化
第三者にはデータは読めない

しかし、facebookにどの程度
接続したか(メタデータ)は、
知られてしまう

ホテルやカフェのWifiではこ
れをやり放題

facebookに接続
facebookはすべて読める
もちろん友人にも



スノーデンが告発したもの

- NSAは、電話の会話内容ではなく、メタデータを集めていた
- つまり、「誰がどこにどの程度電話したか」というデータ
- ここからも、メタデータの重要性がわかる

メタデータを守るにはVPN

どんなに怪しいWifiサービスに接続していても
いったん信頼できるVPNサーバを経由して
目的地に接続する



当然暗号化されている

どこに接続するにも
いったん信頼できるVPNサーバを通る
怪しい第三者から見ると、
「なぜかここにしか接続していない」



メタデータを
収集しない
信頼できるVPNサーバ
から目的地へ



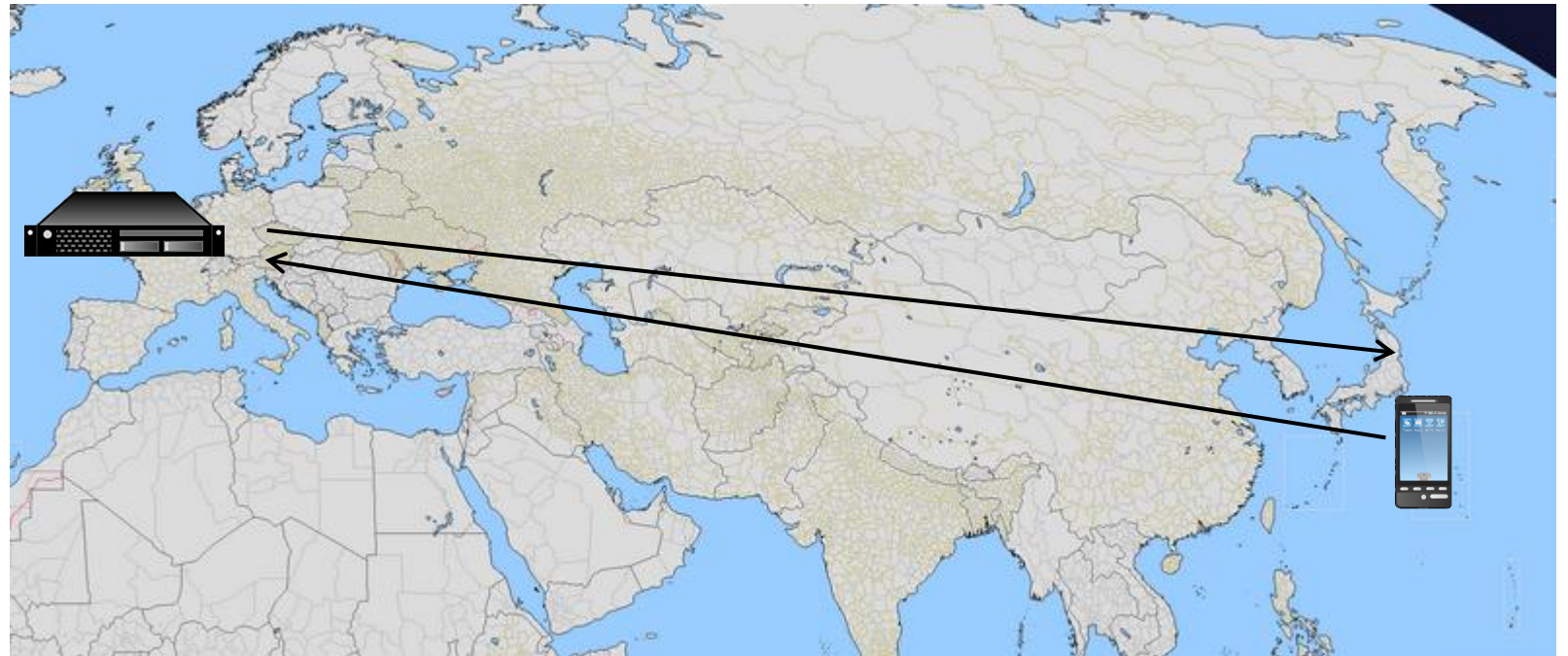
VPNの利用方法

- 自分でVPNサーバを立ち上げ、二つの目的を達成する
 - 1. リモートワークなどで、自宅から会社のコンピュータに安全につなぐ
 - 2. 普通にインターネットを利用するときに、途中経路のメタデータ盗難を防ぐ
- 2の目的専用の有料VPNサービスを利用する
 - mullvad.netなど

目的2のおもしろいところ

- 有料のVPNサービスは、世界中に拠点を持つ
- 例えば、ヨーロッパを「出口」にして、ネットサーフィン（死語）すると、向こう向けの広告が出てくる。一方で、yahoo-japanの記事は欧州からは読めない

欧州を経由すると
欧州にいると思われる



**GrapheneOSとVPNで
抜けは無いのか？**

- 今のところ見当たらない

- もちろん、この安全なスマホで、どんなアプリやサービスを使うかは、また別の話



特にGoogleの危険性

Google内部告発者、Zach Vorhies



Googleの目的

- 便利・安全・早いので、皆を誘い込む
- その一切の行動を監視し、自宅や日常的な場所も把握
- 皆がデータを提供すると、より便利になる。例えば、Google Mapにおける渋滞情報など
- 皆の閲覧行動やGmailの内容、つまり「何を見ているか、何を会話しているか」により、例えば「反ワクチン派」をあぶり出す
- これを、セールスの目的で使うと共に、全員に対する誘導を行う
例えば、個人向けの検索結果の操作など
- もちろん、フルネームや住所等がわからなくても関係無い

Googleのデータ収集方法

- Androidそのものと、そのアプリ
 - Androidでは、常に位置を把握
 - どんなアプリをどの程度使ったか把握
 - Google Assistantを使えば、常に周りの音声内容も把握
- ブラウザ上で使うサービス（Google IDでログインしている場合）
 - Google Search：何を検索したかが把握され、クリックして何を見に行ったかも把握
 - Google Map：どこに興味があるか、行きたいか、実際に行ったかを把握
 - Google Analytics：Googleとは無関係なウェブサービスであっても、Google Analyticsが埋め込まれている場合が多い。この場合、どんなページをどの程度見たかが把握
 - 当然YouTubeで何を見たかが把握
 - そのほか、一見無関係に見える企業でもGoogleに買収済のケースが多い

Googleがウェブ上で監視する方法(クッキー)

ブラウザに
クッキーが
保存される



Googleのサービスにログイン
クッキー(識別番号)が返される



Googleのサービス、あるいは無関係なウェブサイトでも、
Googleのサービス(Analyticsなど)を使っていると自動的
にクッキーが提示される



全く無関係でGoogleサービスを使っていなければ
提示されず、Googleには監視されないが、
極めてまれ



対処方法

- Androidを使わない（当然iPhoneも使わない）
- ブラウザで利用できるサービスであれば、アプリはやめる。
- アプリの権限許可に注意（勝手にマイクやカメラを使われないように）
- Googleのサービスを極力やめる。やめられない場合は、次の手段
 - 複数のブラウザを使い、一つはGoogle非ログイン、一つはGoogleログインとする
 - 日常的には前者を使う。Googleが必要なときだけ後者を使う。このようにして、Googleの監視を一箇所に関じ込める。

Google隔離ルーム戦略

- 極力アプリをやめ、ブラウザを二つ使い、Googleを閉じ込める

Googleログイン無し
ふだんはこっち

ブラウザA
例えば、Firefox、Safari、Brave

Googleログインあり
どうしてもの場合

ブラウザB
例えば、Chrome

アプリ・サービス編



スマホをカスタムROMに変え、VPNを使うと

- 少なくとも常時監視は逃れられる。メタデータも収集されない。
- しかし、そのスマホやパソコン上で使うアプリ・サービスは。。。
 - プライベートが邪悪な人間に読まれ放題、Google、LINE、messenger
 - 公開情報が検閲され放題、YouTube、Twitter、facebook
- もちろん、現状のiPhone/Androidでも変えるべきところはある（徐々に慣れていく）

どう変えるか？

- アプリ・サービスの変更の不便さを覚悟する
- 中央集権システム、分散システムの違いを意識する
- プライベート情報（見られたくない、プライバシー権）、公開する情報（見られたい、言論の自由）が守られるかを意識する

アプリ・サービス変更の不便さ

- 人気のアプリ・サービスは便利でユーザも多く、人を集めやすい
 - だからこそ、金があり、監視や検閲ができる
- 安全になるほど、そのアプリ・サービスは不便で使いにくく、人が集まらない
 - だからこそ、金がなく、不便のまま
- アプリ・サービスの変更には困難が伴う
- 例：twitterに対抗するgettr、facebookに対抗するmind他。
YouTubeに対抗する各種動画サイト

中央集権システムと分散システム

- 監視・検閲の巨大ITのシステムは、中央集権システム
考え方としては、「一つの大きなサーバにすべてのデータが入っている」
管理者が除いたり削除したりが自在にできる
twitter, facebook, YouTube等の邪悪なサービスは皆これ
- 分散システム
地球上の多くのコンピュータが協力して一つのサービスを形成している
単一の管理者はおらず、誰かが何かを消そうと思ってもできない
ビットコイン等の分散型台帳も、このタイプのシステム
動画サイトOdyseeはこれ

プライベート情報と公開情報

- プライベート情報は、それを読み書きできる者だけが暗号キーを持つべき
LINE, messenger等はそのではない。サーバ管理者が読めてしまう。
Signal, Session等はこの方式。他者には読めない。
- 公開情報は、先の分散システムを使うか、あるいは、自分自身（自分のコミュニティ）のウェブサイトを立ててしまう。

アプリ・サービスの実例: Odysee

- 分散システムによる動画サイト
 - 他の「買収されれば終了」な動画サイトとは異なり、たとえ運営会社が買収されても、どうしても検閲できない
 - この普及に努めているが、この違いを理解できない人が多く、ニコニコやRumbleを使ってしまう
 - というのも、まだOdyseeは動きが遅く、不便だから





Home



Following



Premium



Playlists



Featured



Pop Culture



Artists



Education



Lifestyle



Gaming



Tech



Comedy



Music



Sports



Universe



Finance 2.0



字幕大王

2,425 followers

Content

Playlists

Channels

Membership

Community

About

"The only thing
to fear, is fear itself"

Franklin D Roosevelt, 1933

唯一恐れるべきものは、
恐れそのものである

Join

Share

\$ Support

Follow

...

...

New

Trending

Top

...

...

Search



マイク・アダムス：北朝鮮と米国がその国民を
奴隷にしておく方法

字幕大王
61 views • 1 day ago



マイク・アダムス：政府は社会の寄生虫だ

字幕大王
93 views • 1 day ago



マイク・アダムス：内なる神

字幕大王
98 views • 3 days ago



マイク・アダムス：CounterThinkスザンヌ・ハ
ンフリーズインタビュー

字幕大王
138 views • 3 days ago



マイク・アダムス：人間の自己満足と隷属のサ
イクルを断ち切る



Ad
Hate these?



マイク・アダムス：現実に対する戦争、グロー
バリストがあなたを支配する方法

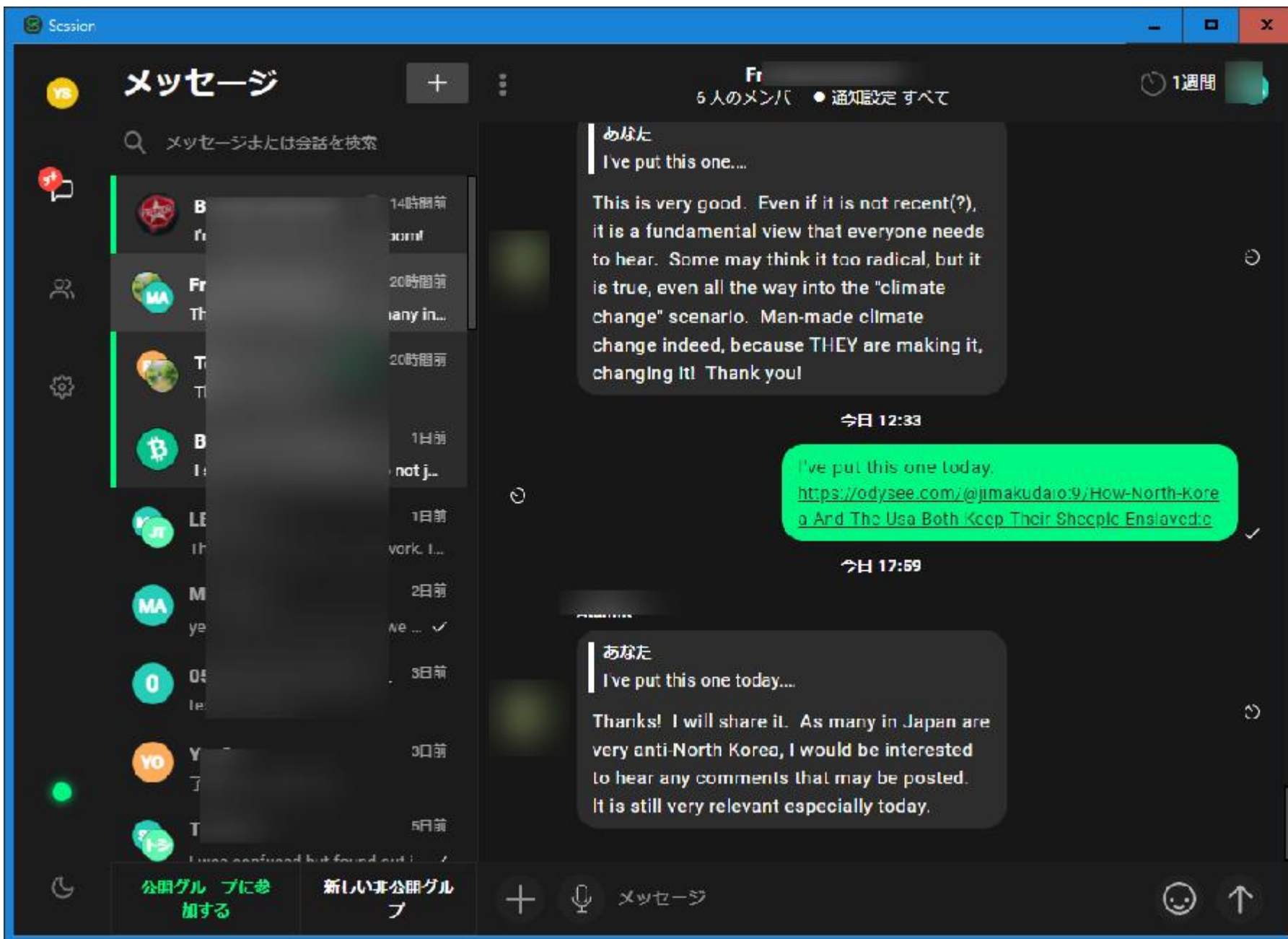


ニューージーランド首相、世界中での言論の自由
規制を呼びかける

アプリ・サービスの実例：Session

- 一対一で完全に暗号化されたメッセンジャー
- アカウント作成に、個人情報是一切不要
- ただし、音声通話が追加されたばかりで不安定。ビデオ通話はできない。
- メッセージ自体も時折、送信に時間のかかる場合がある。





アプリ・サービスの実例：Jitsi

- ZOOMに変わるオンラインミーティングシステム
- ZOOM等と異なり、専用アプリも不要でブラウザで使える
（ブラウザにカメラ・マイク使用許可を出す必要あり）
- 盗聴の心配もなく、無料で無制限に使用可能
- 特に自分のサーバにJitsiを入れて自分で運用できる。



アプリ・サービスの実例: NodeBB

- ・小コミュニティ向けの掲示板システム
- ・自分のサーバにインストールして使う

NodeBB

ホーム / ニコミ会内部用

新規スレッド

ウォッチ中 並び替え スレッドツール

<input type="checkbox"/>	 ニコミ会スケジュール ニコミ会内部用・約 15 日前	0 Votes	6 投稿	31 閲覧数	 約 6 日前
<input type="checkbox"/>	 議事録・会合・決まりごと ニコミ会内部用・約 15 日前	0 Votes	2 投稿	11 閲覧数	 約 15 日前
<input type="checkbox"/>	 千葉鴨川プロジェクト ニコミ会内部用・約 9 日前	0 Votes	4 投稿	8 閲覧数	 約 8 日前
<input type="checkbox"/>	 活動記録など ニコミ会内部用・約 14 日前	0 Votes	2 投稿	3 閲覧数	 約 14 日前
<input type="checkbox"/>	 no-sheepシステム ニコミ会内部用・約 14 日前	0 Votes	2 投稿	5 閲覧数	 約 14 日前
<input type="checkbox"/>	 きいさん歌 ニコミ会内部用・約 15 日前	0 Votes	3 投稿	11 閲覧数	 約 15 日前
<input type="checkbox"/>	 書き込みテスト用 ニコミ会内部用・約 15 日前	0 Votes	3 投稿	6 閲覧数	 約 15 日前

NodeBB

ホーム / ニコミ会内部用 / ニコミ会スケジュール

 ニコミ会スケジュール
admin
ニコミ会のスケジュールです

引用 返信

投稿 6 · 閲覧数 31

返信 未読としてマーク 未ウォッチ 並び替え スレッドツール

 2022/10/23(日) 字幕大王講演会「知覚の限定と支配、羊からの脱却」
<https://nikomikai.net/post-16g4>
明石町区民館
<https://kyobashizcityhall.jp/about/akashi.html>
築地駅から10分

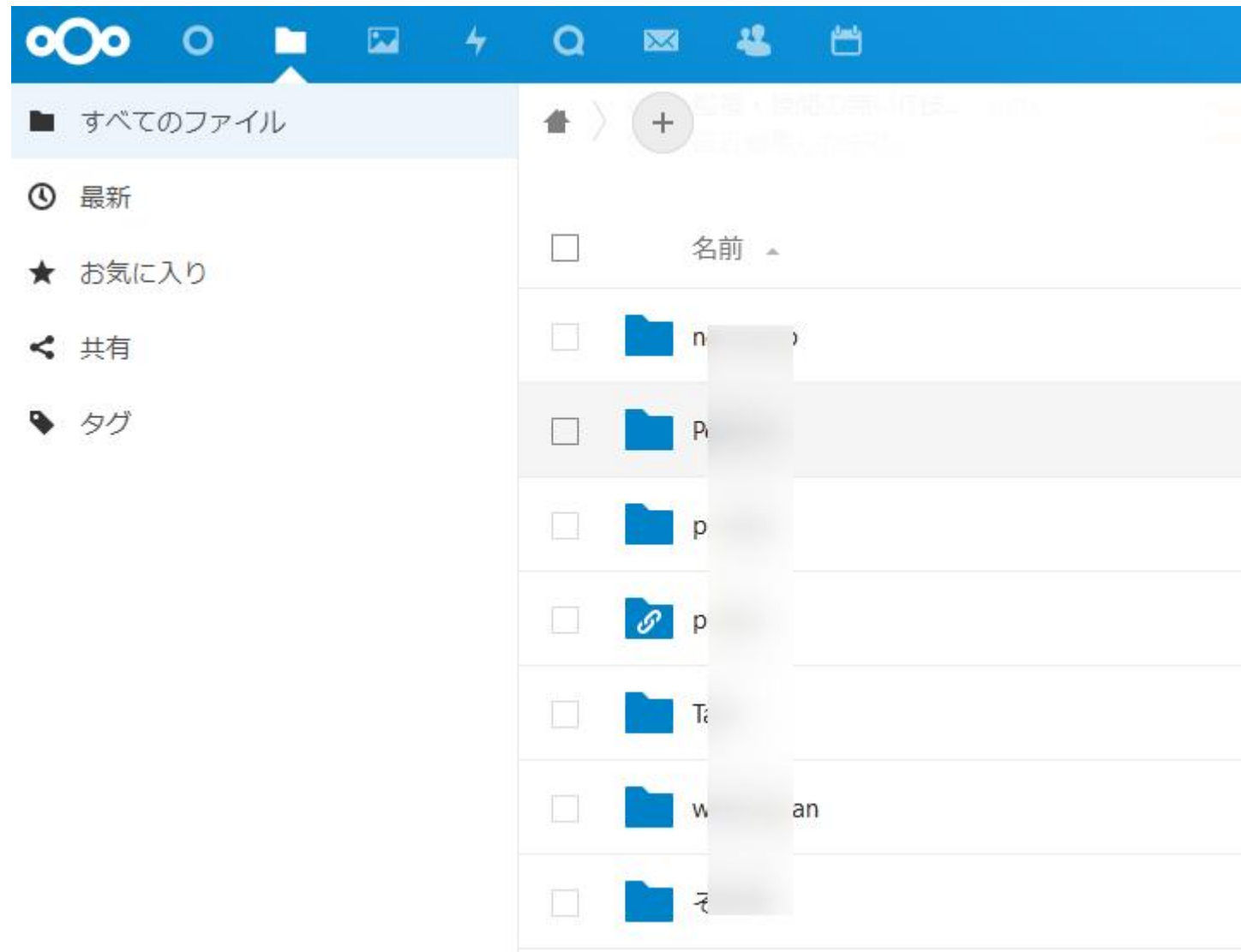
プロジェクト予約済み
暗幕あり
ホワイトボードあり
スピーカー・マイクは山田担当

admin | 約 15 日前 最後に編集した時間 admin 約 15 日前

アプリ・サービスの実例：NextCloud

- DropBox、OneDrive、Google Drive、MEGAと同様のファイル共有システム
- 自分のサーバに入れて使うので、第三者にデータが閲覧される心配はない。
- 特に、スノーデンは、DropBoxについて警告していた。

- サーバ上のファイル群だが
同じものをパソコンやスマ
フォと同期



アプリ・サービスの実例: Wordpress

- 定番のウェブサイト構築ツール
ニコミ会ウェブの管理画面→

The screenshot shows the WordPress admin interface. The top bar displays the site name '日本と子どもの未来を考える会 (ニコミ会)', 19 comments, 2 messages, and a '新規' (New) button. The left sidebar contains navigation links: 'ダッシュボード', '投稿' (selected), '投稿一覧', '新規追加', 'カテゴリー', 'タグ', 'メディア', '固定ページ', 'コメント' (2), 'お問い合わせ', 'Luxeritas', '外観', 'プラグイン' (14), 'ユーザー', 'ツール', '設定', 'AMP', 'UAM', and 'メニューを閉じる'. The main content area is titled '投稿' (Posts) with a '新規追加' (Add New) button. It shows an error message from Simple Cache: 'Simple Cache has encountered the following error(s): 1. define("WP_CACHE", true); is not in wp-config.php. Either click "Attempt Fix" or add the code manually.' Below the error is an 'Attempt Fix' button. The post list table shows 54 posts in total, with filters for '公開済み' (52), '下書き' (1), and '非公開' (1). The table has columns for 'タイトル' (Title), '投稿者' (Author), and 'カテゴリー' (Category). The posts listed are:

タイトル	投稿者	カテゴリー
2022/10/23(日) 字幕大王講演会「知覚の限定と支配、羊からの脱却」	admini	未分類
2022/10/30(日) ボール（パウロ）松岡さん講演会「緊急に知るべき黙示録と獣の刻印666」	admini	未分類
2022/9/17(土) バイバイPCRデモ新宿	admini	未分類
2022/9/11（日）緊急に知るべき黙示録講演会	admini	未分類
2022/8/17(水) 脱マスクサミット In Yokohama	admini	未分類

ノーシープの事業として

以下は一部です

- 我々の生得権である言論の自由とプライバシー権をネット空間で守る
- 巨大ITの危険性啓発、様々な広報活動
- 安全なスマホの普及促進と販売
- 検閲無し・プライバシー侵害無しのITシステムの普及促進・導入サポートなど